



保育北九州

令和7年9月1日
 発行 (一社)北九州市保育所連盟
 〒805-0019
 北九州市八幡東区中央2丁目1-1
 (レインボープラザ5F)
 電話(093)661-2153番
 発行人 林 田 猛 利
 編集人 西 敏 昭

2025 **219**



〈提供 門司支部〉

「はね橋を歩いたよ！」

(5歳児の作品)

表紙	1
特別企画 こども施設企画課全員集合!!	2～3
「仲間たち」	4～5
研修・一期一会	6
支部近況	7
雑感・編集後記	8

特別企画

こども施設企画課全員集合!!



日頃からお世話になり、親しくさせていただいている保育所担当の方々の素顔を紹介させていただきます。

①役職・氏名 ②担当業務 ③ひとこと(自己アピールや最近ハマっていること、身の回りで起こったユーモラスな出来事等)

①子ども家庭部長 **岩村 恭代**
 ②部の総括
 ③ライブ大好き! 昭和のアイドルを愛しつつ令和のJ-POPも攻めます!

①こども施設企画課長 **鈴木 修**
 ②課の総括(庶務、経理、新規事業等)
 ③録画したアニメやドラマの鑑賞と旅行が癒し。こどもは大好きですが怖がられるのが悲しいです。

①運営給付担当課長 **吉田 佳子**
 ②運営支援係、給付担当の総括
 ③旅行が趣味ですが、最近は体力に自信が…。健康とリフレッシュのため、ヨ力を楽しんでます。

①認定管理担当課長 **石松 亨介**
 ②利用調整係、施設調整担当の総括
 ③数年ぶりに福智山に登りました。子ども達は今も来ませんが…。何事も健康と体力が大切です。

①指導支援担当課長 **伊藤 京子**
 ②指導管理・栄養指導 特別支援・医療支援担当の総括
 ③ガイドブックを頼りに超低山登山を制覇し、今度は低山登山に挑戦中ですが、思ったよりハードルが高く、暑いこともあり、やる気が低迷しています。頑張りすぎず、に、は、ち、は、ち、楽、し、み、ま、す。

①企画係長 **和田 太輔**

②企画係の総括
 ③寝る前にゆるい自己啓発本や資格の本を読むなど、スマホから離れるひと時を大切にしています。

①DX推進担当係長 **細田 佳織**
 ②DX推進係の総括
 ③帰宅後のゆしめは、晴れたら、星空。曇ったら、葬送のフリーレン、です。

①運営支援係長 **中嶋 啓太**
 ②運営支援係の総括
 ③最近、YouTubeで昔の笑点を観るのにハマっています。歌丸師匠サイコー!

①給付担当係長 **花田 滋保**
 ②給付ラインの統括
 ③休日は、早起きしてサイクリングをしています。季節の移り変わりを肌で感じられて楽しいです。

①利用調整係長 **岸本 洋**
 ②利用調整係の総括
 ③子どもがスポーツを習い始め、最近一緒に練習も。父もできる競技を選んでくれて感謝。

①施設調整担当係長 **森 英之**
 ②施設調整係の総括
 ③最近購入した低温調理器でローストビーフや温泉卵など色々な料理を作るのにハマっています。

①指導管理係長 **竹中 陽子**
 ②指導管理係の総括
 ③美術館巡りと館内のカフェでほっと一息するのが私の癒しスポットです。舞台鑑賞も大好きです。

①保育施策担当係長 **上原 篤子**
 ②保育施策に関すること
 ③3年放置していた庭の手入れを始めました。暑さには勝てませんが、早朝と夕刻に頑張っています。晴天続きで水やりが追いつかず…。いい方法が知りたいです。

①栄養指導担当係長 **磯田 陽子**
 ②保育所給食に関すること
 ③3年前より家では料理しない宣言をしたら、主人の料理の腕がかなり上がりました。家では猫5匹とゆっくりしています。

①特別支援担当係長 **富士田 直美**
 ②特別支援係の総括
 ③よく餌を食べて元気に育つメダカとスズムシを見るのが、毎朝の楽しみです。

①医療支援担当係長 **向野 立代**
 ②医療支援係の総括
 ③昨年、7年振り、こども施設企画課に戻ってまいりました。どうぞよろしくお願ひします。

①企画係主査 **木下 伸二**
 ②システム関係

③猫にねだられて、ずーっとお尻をポンポンしています。

井寺 大悟

- ① 給付担当係主査
- ② 指定管理保育所、家庭の保育事業
- ③ ホークスを応援しています。推しの選手は中村晃ですー同志の方がいらっしやいましたら、お声かけ下さい。

杉山 成史

- ① 指導管理係主査
- ② 認可外保育施設に関すること等
- ③ タブレットのお絵かきツールで絵を描くことが好きです。だいたい色塗りで失敗しますが何度もやりなおせるので便利です。生物だと、日は最後に描きます。

小畑 祐子

- ① 栄養指導担当係主査
- ② 保育所給食に関すること
- ③ 保護猫2匹と過ごす時間が最高の癒しです。あとは職業柄、料理を作ることが大好きです。

小林 和枝

- ① 医療支援担当係主査
- ② 医療的ケア・感染症対策・障がい児等への対応
- ③ 4/5勤務になり自分時間が増えました。自宅では針子(メダカ)の赤ちゃんが多量発生中です。

吉田 賢輔

- ① 企画係主任
- ② 課の庶務、議会、表彰
- ③ 犬2匹と散歩や取っ組み合いをするのが日々の楽しみです。

尾湯 美佐

- ① 企画係主任
- ② 課の経理
- ③ フライドポテトと韓国ドラマが大好きです。

豊嶋 奈美子

- ① 企画係主任
- ② 何でも誰でも通園制度
- ③ インスタで簡単かつ栄養のある料理を見て作ることにハマっています。

元重 美佐

- ① 企画係主任
- ② システム関係
- ③ 高校でやっていた楽器の練習を最近再開して、気分転換をしています。

島田 咲那

- ① 運営支援係主任
- ② 保育所型認定こども園の給付等
- ③ 子ワワ(4歳・女の子)ちよこ(2歳)にいつも振り回されています。最近朝5時に起こされます。

鹿毛 春美

- ① 給付担当係主任
- ② 民間保育所の給付費等
- ③ 手芸が趣味です。最近では、小中学生の甥姪に頼まれ、木工バスルやしジーン細工を作ることが多いです。

白水 彩也香

- ① 給付担当係主任
- ② 小規模保育事業、事業所内保育事業等
- ③ 最近あまり行けていませんが、

一人旅(飛行機に乗ること)が大好きです。

城 真子

- ① 利用調整係主任
- ② 病児保育施設等
- ③ スタバが好きで毎週飲んでいますが、スタバの福袋は当たったことがありません。スタバ側から愛されるようになりたいです。

豊田 直也

- ① 利用調整係主任
- ② 運営保育所の運営等
- ③ 髪がどんどん伸びてきています。伸ばしてみようと思いましたが、最近の猛暑で挫折寸前です。

吉田 侑矢

- ① 利用調整係主任
- ② 利用調整等
- ③ 最近運動不足で、元気に駆け回る息子についていくのが精いっぱい。健康維持のためにも運動を再開する予定です。

小車 恵

- ① 施設調整担当係主任
- ② 直営保育所維持管理等
- ③ 朝起きるのが苦手な犬と、夕方近くの神社を森林浴しながらのんびり散歩しています。

泉 実代子

- ① 指導管理係主任
- ② 保育士・保育所支援センターコーディネーター兼WWC北九州保育サービスクンシエルジュ
- ③ 旅行(国内)が大好きです。まだ

行ったことがないところ等は、計画の段階から楽しんでいきます。

木川 裕加里

- ① 特別支援係主任
- ② 障害児保育、親子通園事業等
- ③ 最近、ヨーグルトにハマっています。いろいろな美味しいヨーグルトを食べてみたいです。

河瀬 与志貴

- ① 運営支援係
- ② 私立幼稚園の給付等
- ③ ここ3年ほどダイエットをしています。が、全く痩せません。好きな言葉は、ご飯おかわり無料です。おすすめのカレー屋さん教えてください。

吉田 和夏

- ① 運営支援係
- ② 幼稚園型認定こども園の給付等
- ③ 休日はカフェや自然巡り、サウナにはまっています。フラックコーヒーが飲めるようになりたいです。

安部 千尋

- ① 給付担当係
- ② 民間保育所の給付費等
- ③ 家に転がっている猫を眺めるのが日々の癒しです。ちなみに全猫の中で一番可愛いと思います。

神崎 敦子

- ① 施設調整担当係
- ② 民間保育所整備等
- ③ 最近「梅仕事」の楽しさを知りました。シロップなら青梅がさっぱ

りしていただきます。

鍛冶 幸子

- ① 指導管理係
- ② 保育士・保育所支援センターコーディネーター兼WWC北九州保育サービスクンシエルジュ
- ③ 末息子(もつすく4歳・柴犬)にねだられ、休日は涼を求めてドライブ・森林浴を楽しんでいます。

新里 侑那

- ① 特別支援係
- ② 保育力カウンセラー
- ③ 最近おいしいベーグル屋さんを見つけた。たくさん種類があるので色々な味を楽しみたいです。

吉住 敦子

- ① 特別支援係
- ② 保育アドバイザー
- ③ 我が家から、夕陽をながめて一日を振り返るのが一番の楽しみです。きれいな光です。

深堀 和枝

- ① 特別支援係
- ② 保育アドバイザー
- ③ ご機嫌は責任。どんな時自分がハッピーかを考えて、健康で伸び伸び楽しく、欲求充足しています。

後藤 伸子

- ① 特別支援係
- ② 保育アドバイザー
- ③ 4月から薔薇の栽培を始めました。初心者にはハードルの高い新苗からの挑戦！成長が楽しみです。



カルスト台地

自然豊かな山頂にあるソラランド平尾台ってどんな公園？
現地職員が明かす施設運営の裏側と来園者に伝えたい思い



Q1 ソラランド平尾台の運営主体や設立経緯

ソラランド平尾台は1996年に設立された「ハートランド平尾台株式会社」が管理運営しています。設立の背景には、平尾台の環境保全と地域振興を目的とし、北九州市と賛同する企業が出資しています。この会社は、北九州市の公共施設「ソラランド平尾台（平尾台自然の郷）」や福岡県の「平尾台自然観察センター」の指定管理業務を受託しています。2003年には「平尾台自然の郷」がオープンし、2022年には「ソラランド平尾台」の愛称が付きました。

Q2 ソラランド平尾台の事業目的や内容について

事業目的は、訪れる方々に自然との触れ合いを提供し、憩い、遊び、学び、そして体験を通じて心身ともに豊かな時間を過ごしていただくことです。施設内には、カルスト台地の壮大な景観を一望できる展望台や広場ゾーン、遊具広場、キャンプ場、さらにはレストランなど、多様な施設が揃っており、幅広い体験を楽しむことができます。

また、地域と協働してイベントを開催し、自然の魅力を広く伝える活動にも力を入れています。これにより、訪

れる人々に自然環境の魅力や大切さを感じてもらうことができます。山歩きガイドやケイビング（洞窟探検）などの特徴的な自然体験プログラムも多数実施しており、地域の自然資源を活かしたユニークな体験として、多くの人々に自然の美しさや奥深さを実感していただいております。このような取り組みは、地域の活性化にも貢献しており、地元の人々や文化を次世代に伝える役割を担っています。

Q3 開園時間・入園料金・団体利用などについて

開園時間は、3～11月が9時～17時、12月～翌年2月は10時～16時です。入園は無料で、駐車場の台数は1,100台あり、普通車は300円、大型車は1,000円の料金がかかります。また、当該施設の行事として団体利用する場合、事前にご連絡いただけるとありがたいです。

Q4 業種・職員数や仕事内容について

職員数は約40名です。北九州市から受託した「平尾台自然の郷」および福岡県から受託した「平尾台自然観察センター」の指定管理業務を担っています。施設運営のほか、平尾台での自然や人との出会いをコーディネートし、フィールドの維持管理も行っています。

さらに、イベント・体験プログラムや観光プロモーションの企画も手掛け、自然体験学習（学校教育）の受け入れにも積極的に取り組んでいます。

Q5 ソラランド平尾台の施設の特徴について

国定公園である「平尾台」の景観を活かした自然体験施設です。展望台やドリーネデッキなど、自然観察を楽しむ施設や、すべり台やトンネルなどの遊具を備えた「ゆる遊広場」、本格的なアスレチック施設である「平尾台アスレ」など、大自然の中でのんびりと過ご



遊具広場

することができません。

他にも、トレーラーハウスを活用したカフェ「平尾台テラス」や、宮崎牛を堪能できる本格レストラン「山のとらや」で食事も楽しめます。

また、工房での陶芸やそば打ちなどの体験教室のほか、野焼き見学会やヘルセウス座流星群鑑賞会など、季節ごとのイベントも盛りだくさんです。

Q6 年内の企画イベントの予定、または企画のPR

ゴールデンウィークや夏休み期間をはじめ、年間を通じて多彩なイベントを随時開催しています。詳細は公式ウェブサイトにSNS等でご確認ください。

Q7 これからの未来を担う子どもたちにもソラランド平尾台での体験をどのように活かしてほしいか

ソラランド平尾台での体験は、子どもたちにとって単なる遊びや楽しみだけでなく、未来を担うための大切な学びの



ハイジブランコ

場となります。多種多様な事業やプログラムを通じて、子どもたちは自然との触れ合いや協力の大切さを学び、地域や社会に対する意識を高めることができま

す。これらの体験を通じて培った感性や知識を次の世代へと繋げていくことが重要だと考えます。

Q8 スタッフの苦労話やエピソード

ソラランド平尾台のスタッフとして働く中で、天候に左右されることは避けられない課題の一つです。ガイドツアーやイベントショーの下準備を整えても、予期しない突風や大雨に見舞われることがあり、企画変更を余儀なくされる場面も多々あります。自然の力にはどうしても敵わないことを実感し、どんなに準備をしても、その瞬間の判断力や柔軟さが求められる場面が多いですが、その度にスタッフ全員が迅速に対応し、状況に応じたプランに切り替えることで、参加者の皆さんには安全で楽しい体験を提供できるよう努力しています。

また、ボランティアガイドの増員を目指して募集を行ったものの、なかなか

集まらず苦戦したこともあります。ボランティアは熱意や地域貢献したいという気持ちを持つている方々が多い一方で、時間や労力の問題から参加者を集めるのは簡単ではありませんでした。しかし、スタッフ一人ひとりが役割分担しながら、地域の方々や団体と連携を深め、少しずつでも協力者を増やす努力を続けています。

さらに、デスクワークだけでなく、自分で考えた企画に基づいて洞窟の下見や登山研修を行う機会があり、広大な平尾台を全身で感じながら業務を遂行できるのは非常に魅力的です。自然について学びながら、現場での経験を積むことで知識も深まり、仕事のやりがいを感じ



きたぽっぽ

る瞬間が増えました。

私たちの仕事は子どもたちと触れ合う機会が多く、平尾台を案内しながら子どもたちが目を輝かせて学びを楽しんでいる姿を見ることができるのは大きな喜びです。地域の活性化に少しでも貢献できることに誇りを持ちながら、日々の業務に励んでいます。

寄付



(一社) 北九州市保育所連盟

(公社) 北九州市保育士会

(公社) 北九州市私立保育連盟

(一社) 北九州市保育所連盟

前会長 山本文雄様より保育

事業発展のためご厚志を頂戴

いたしましたので、ご報告申

し上げます。寄せられました

ご主旨を尊重し、有意義に活

用させていただきますことも

に心から感謝申し上げます。

研修 ・ 一期一会

第67回全国私立保育研究大会
飛騨高山大会に参加して



令和7年6月11日(水)～13日(金)の3日間で開催された「第67回全国私立保育研究大会 飛騨高山大会」に参加させていただきました。岐阜言葉では、ある分野に溢れんばかりの情熱を傾けている人の事を「○○ドターケ」、さらにそんな人がたくさんいる様子を「○○マルケ」と表現し、今回のテー

マ「ホイク・ド・ターケ・マルケ」として、保育に情熱を注ぐ皆様と共に多く交流を行いました。

式典に続き行政説明では、こども家庭庁成育局成育基盤企画課の本多真行氏より「これからの保育政策について」のお話がありました。子どもをとりまく状況を踏まえた上での保育政策の新たな方向性、こども未来戦略について詳しく説明があり、現在の取り組みや課題を知る事が出来ました。

基調報告では、全国私立保育連盟常任理事の高谷俊英氏より、こども政策の推進や保育三団体協議会の取り組み、子ども・子育て支援制度における継続的な見える化の在り方について等の報告がありました。保育に関わる者として、子どもが主体的に遊び育つ事を保障する保育の実践や地域に開かれた保育や子育て支援の大切さを改めて考える事が出来ました。

その後のシンポジウムでは無藤隆氏・汐見稔幸氏・秋田喜代美氏が登壇され「ホイクドターケサミット」と題して、喫緊で考えている課題、後に続く研究者や保育者へのメッセージ、こどもたちの未来に繋がるヒントをお話の中で伺う事が出来ました。保育現場

の複雑さの中から保育者がどのように捉えるか、保育現場から学んだ事で保育の理論をアップデートしていく事等、職員同士で協力する事の現場力の重要性を教えていただきました。今後とも保育者同士のチームプレイを大切にしながら、最善の保育とは何かを全体の中で考えていきたいと思います。

2日目に24の分科会があり、その中から第8分科会「小学校への連携と接続を考える」に参加しました。神戸市の若竹こども園のアプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの情報共有について、大分県の大在愛育こども園の保幼小の架け橋プログラムに基づく連携の実践、札幌市の菊水元町第二保育園の保幼小中の15年計画等、様々な実践発表がありました。講師の岐阜大学教授の今村光章氏からは相互理解の上で協働する事が連携の中で重要であり、求めあうより歩み寄り連携を大切にする必要があると教えていただきました。保育者として「こどもたちのために」を根幹に置き、子どもの小さな歩幅を第一に考慮した接続や、地域社会と連動した接続等、少しずつでも前進していけるよう、私自身も意識を持って行動したいと感じました。

3日目の大会最終日は東京藝術大学学長・岐阜県美術館館長の日比野克彦氏より講演がありました。アートは人間にとって生きる力であり、幼少期の

心地よい体験から生まれる絶対色感や幼児期の環境の重要性について、また人との出会いや繋がりから広がる人格形成等、幼児教育と密接に関係する事を様々な学ぶ事が出来ました。幼児期の心地よい体験に携わる保育の仕事に誇りと責任を持って行動したいと改めて感じました。

3日間を通して現代社会の中で求められている保育者の形や、求めあうではなく歩み寄り連携、幼児期の心地よい体験をつくる環境構成の重要性等を学ぶ事が出来ました。参加者の方との交流の中で皆さんの保育への情熱を強く感じる事が出来、私自身も刺激を受ける場面が多くありました。保育者として同じ思いを持つ仲間が存在を強く感じると共に、一人の保育者として日々研鑽を積んでいきたいと改めて考える事が出来ました。日々の学習を大切にしながら、これからも一人の保育者としての行動を大切にしていきたいと思えます。

次回の開催地は北九州。「北九州アクション！」をテーマに地元の良いところとアピールしながら、保育に情熱を持った皆様との交流を楽しめるよう、北九州市の保育者の一員として微力ながらお手伝いをさせていただきます。

日豊保育園 渡辺 拓

支部近況

小倉北支部篇

「きたしぶ」：小倉北区の保育園関係者は、私たちの組織を親しみを込めてこう呼んでいます。34の園が、それぞれ園の方針・特色を持ち、日々の保育を行っています。また園同士の横のつながりを大切にしながら、連携しています。

支部独自の研修その1 給食研修会

令和6年7月22日(月)、アシスト21で、とんとん拍子店主のタニガワミユキ氏をお招きして、ワークショップ「味噌玉づくり」を行いました。



味噌玉は発酵食品である味噌を使い、また手軽なひと椀になるとして近年注目されています。1食につき、味噌は15グラム。乾燥野菜を混ぜ込み丸めて、まわりにぶぶあられ・麩・ゆかり等をまぶします。だ

しの素は、食べる直前に入れるのと。参加者は出来上がった味噌玉を持ち帰り、美味しく試食しました。

支部独自の研修その2 フリー研修

令和6年7月31日(水)、アシスト21で、同年9月に行われる小倉北支部保育まつりのお土産作りを南丘保育所の中野雅子所長にご指導いただきました。

製作したものは「牛乳パックのコマ」「くるくる万華鏡」です。各園の企画委員がアイデアを持ち寄り、この2つに決まりました。



参加した企画委員は製作のポイントを聞いた後、保育まつりに参加してくれる子どもたちの笑顔を思い浮かべながら、心を込めて製作しました。

小倉北支部保育まつり

令和6年9月19日(木)、松田楽器店3階・演奏ホールで、ミュージシャン&マジシャン&翻訳家の大友剛氏をお招きして行いました。会場は1000名

を超す親子と、緊張の中にも皆さんに楽しんでもらいたいという思いのスタッフで、熱気にあふれていました。

はじめに、保育士会DVD「輝く未来」を上映しながら、小倉北区保育士会室田会長が保育所の一日を説明しました。次に保育士とたくさん手遊びをしました。子どもたちは楽しい歌やリズムに大喜び。

そしていよいよ大友氏のコンサート開始！多方面で活躍中の氏は、ピアノ・ピアノ等の楽器を使った歌・マジックでみんなを楽しませてくれました。嬉しすぎてステージに近寄ってしまう子どもさんも、優しく大友ワールドに引き込んでくれました。1時間



のコンサートは、たくさん拍手と歌声に包まれてあっという間の時間でした。

最後に、お土産の牛乳パックのコマとくるくる万華鏡を差し上げました。また、小倉北区の保育園紹介マップの設置や、別室での育児相談コーナー等、参加の皆さんが求めている情報を伝えられるように工夫しました。

職員レクリエーション (ボウリング大会)

令和6年12月17日(火)、コロナキャットボウルで行いました。

現在、市の本大会は休止となっていますが、園を超えた職員の親睦の場を続けたいとの思いから、小倉北支部では独自の大会を行っています。ゲームは団体戦で、ピンを豪快に弾く音や湧き上がる歓声があちこちで聞こえていました。



仕事終わりにもかかわらず、各園応援の職員も大勢来ていました。成績発表の後は、役員さん選りすぐりの賞品を全園がもれなくいただき、各園に持ち帰りました。



「花火大会」

(5歳児の作品)

雑感 僕が意識するもののピラミッド

小さなころから何となく意識していたチーム構築の考えを、職場環境構築の3つのピラミッドとして言語化してみました。

その3つのピラミッドとは①責任のピラミッド②成果のピラミッド③配分のピラミッドです。

1. 責任のピラミッド

責任は頂点から下に転がれば転がるほどどんどん増幅していく雪だるまのようなものです。

なぜこのような現象が起こるかという点、多くの場合ピラミッドの下に位置するのは若手職員であり、重い責任を引き受けるだけの経験、器を持ち合わせていないからです。客観的には同じ量のように見える責任も下に転がれば転がるほど心理的に増幅されてしまいます。

トップに位置するものの対応として、責任は基本的に下に落とさないことを意識するのが大事です。

「なんでしなかったの？」ではなくて「ごめん！ 伝え忘れてた。」と言ってみてください。

2. 成果のピラミッド

成果もやはり頂点から下に下っていくほど増幅していく雪だるまのようなものです。

なぜこのような現象が起こるかという点、ピラミッドの下に位置する若手職員は認められるという経験が少ないこと、自分のなしたことが正解なのか不安がちであることが多いからです。成果も下に下っていくほどその効果が心理的に増幅される性質があります。

そして成果は経由する人が多ければ多いほど、成果の共有という効果をもたらすという性質も併せ持ちます。

トップにいる人は、成果の雪だるまがより長く転がり続けることを意識してみてください。

「この保育園の子どもたちは生き生きしてらねって言うてもらえたよ。いつも

ありがとう！ クラスの先生にも伝えたい！」と園長先生は主任の先生に伝えてみてください。

3. 配分のピラミッド

今、仕事のできているリーダーにこそ知ってほしいのがこの配分のピラミッドです。

「責任のピラミッドも成果のピラミッドも分かった！ ならば責任のある私がたくさん仕事しよう！」これは間違いです。配分のピラミッドとはリーダーが公平に皆に仕事を配分することです。この時、最も意識してほしいのはリーダーを含めた「公平」であるということです。

どんなに有能でありたくさんの仕事をこなせ、人間的にも優れたリーダーであったとしても荷重に仕事を引き受けてしまえば、近い将来、責任のピラミッド、成果のピラミッドが必ず崩れます。そしてそのことで組織のバランスが崩れ、職場環境に悪い影響がでます。

親を引き継いで園長になったり、新しく主任になったりすると、ついつい必死に仕事をしすぎることがあると思います。それでも2、3年後には「一人」で頑張ることから、「みんなが」頑張れる組織を目指してください。

4. 最後に

3つのピラミッドは状況によっては回転するものです。運動も得意、ピアノも得意、制作もITも得意な人はそうそういませんし、そんな人でも全てには手が回りません。保育園での活動を細かく分析するとその瞬間瞬間でリーダーは入れ替わります。リーダーになった時もリーダーでない時もぜひ3つのピラミッドを意識してみてください。きっと居心地のいい職場が生まれると思います。

認定こども園 槻田杉の実保育園

岡本 一

編集後記 — AIと保育 —

身近なAI技術(Artificial Intelligence)は、人間に代わって色々な分野での活用がなされています。

私たちの日常生活を便利で快適に効率化するために「音声アシスタント機能」「エアコン」「お掃除ロボット」「スマート家電」などが挙げられます。AI技術は3つの要素で成り立っています。

- ①機械学習(データの学習)
- ②深層学習(大量のデータから特徴を分析)
- ③自然言語処理(人間の言葉をコンピューターで処理)

また、人工知能、自動車、自動翻訳、医療画像診断、囲碁など、様々な業種の中で我々の生活に使われています。

最近では保育現場でもAIの利用が少しずつですが進み始めています。

子どもの安全管理や午睡管理システム・保育計画・書類作成・事務作業の効率化・保育士の業務負担軽減等、保育の質の向上に繋がる可能性をもたらしています。

一方、雇用や情報漏洩、セキュリティー、倫理性等、多くの課題も存

在し、便利なものには、必ず用途によってリスクが伴いがちです。

2001年に映画化したSFドラマ「A.I.」。スティーブンスビルバーグ監督の作品で、人口知能を搭載した少年型ロボット「A.I.」が存在する、テクノロジーが天文学的なペースで発達した近未来が描かれています。人間は感情以外の面において万能なロボットを召使いとする生活を送っていました。そんな時、世界で初めて、「愛することをインプットしたロボット」の少年が生み出され、試験的に従業員夫妻の養子となるが、予期せぬ状況の連続で生活を続けられなくなり、ロボットは家を出る…人間とAIの関係性についての物語です。

AIはあくまで保育現場をサポートするツールであり、人間性を代替することはできません。保育現場は今までは人間が関わるのが当たり前でしたが、新しい時代、新しい形でのAIを活用することにより、より質の高い保育を提供することも大事となってくるのでしょうか、AIに頼るのではなく、どんなに時代が変わろうとも我々保育者が精一杯子どもたちの健全な発達を促し成長を支える保育を目指したいものです。

「保育北九州」編集委員長 西 敏昭